

沿岸各地の水温

(11月16～20日)

日本海 15℃台
陸奥湾 13～16℃台

津軽海峡 12～16℃台
太平洋 12～14℃台

今回は八戸を除き、その他の海域で降温しました。平均前回差は-0.9度となっています。

昨年と比べると、日本海側で+0.9度、津軽海峡側で+0.4度、陸奥湾内で+0.5度、太平洋で+0.9度となっており、平均昨年差は+0.6度でした。

平年と比べると、日本海でかなり高め、津軽海峡、陸奥湾と太平洋で平年並みとなっています。平均平年差は+0.5度でした。

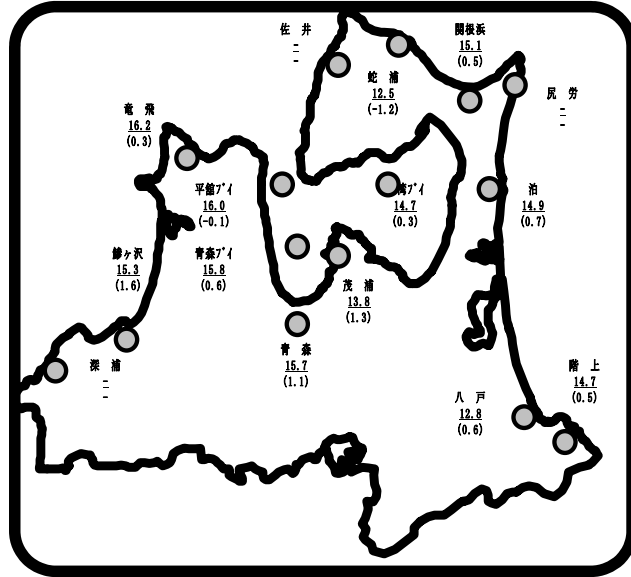


図 定地水温 (11月16～20日)
平均値 (平年差) ブイ 1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鱒ヶ沢	15.3	+1.6	+0.9	-1.5
竜飛	16.2	+0.3	+1.5	-1.2
佐井	-	-	-	-
青森	15.7	+1.1	+0.2	-0.3
蛇浦	12.5	-1.2	-0.6	-3.2
関根兵	15.1	+0.5	+0.2	-0.8
尻労	-	-	-	-
泊	14.9	+0.7	+0.7	-1.0
八戸	12.8	+0.6	+1.3	+0.6
階上	14.7	+0.5	+0.6	-0.2
茂浦	13.8	+1.3	+2.2	-1.5
平館ブイ	16.0	-0.1	-0.1	-1.1
青森ブイ	15.8	+0.6	+0.4	-0.6
東湾ブイ	14.7	+0.3	-0.2	-0.6
平均	14.8	+0.5	+0.6	-0.9

太平洋の海況 (11月19～20日)

概況；沿岸水温は15℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

15℃台で前回に比べ1度ほど降温し、前年同期と比べ同程度の水温となっています。

○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し

15℃等温線でみると東経143度20分付近までと、前回より強まっています。

○親潮系冷水の南下

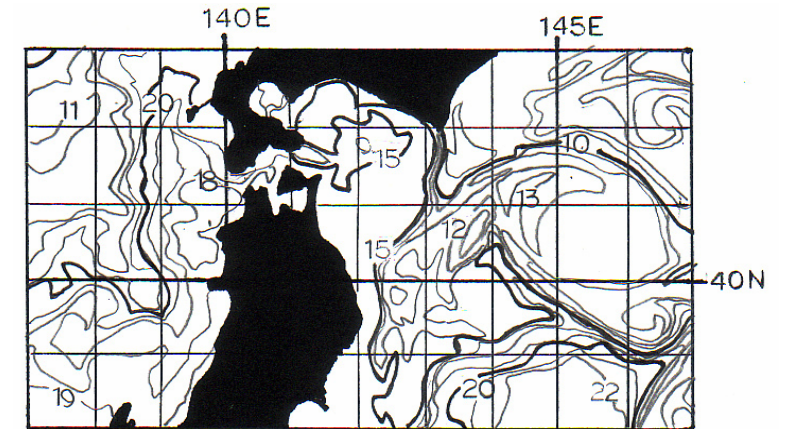
10℃等温線でみると北緯41度10分付近までと、前回より強まっています。

日本海の海況 (11月19～20日)

概況；沿岸水温は17℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べ変わっていません。前年同期と比べ同程度の水温となっています。



資料：(社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況情報 第67号 11月21日

◎スルメイカ漁場形成早期予測手法開発調査結果

11月1日～3日にかけて試験船開運丸にて「スルメイカ漁場形成早期予測手法開発調査」を実施しました。その結果は表のとおりです。

表 スルメイカ漁場形成予測手法開発調査

操業月日	操業位置	漁獲尾数(*)	魚体(cm)**	表面水温(℃)
11月1日	41-00.6N、139-19.6E	176(5.3)	16～23(18～19)	19.2
11月2日	41-00.1N、139-59.5E	3(0.14)	17～19	19.0

* 釣り機1台1時間あたりの漁獲尾数 ** 主となる大きさ

◎アカイカ未利用調査結果

11月14日～19日にかけて試験船開運丸にて「アカイカ未利用調査」を実施しました。その結果は表のとおりです。

表 あかいか未利用資源調査

操業月日	操業位置	漁獲尾数(*)	魚体(cm)**	表面水温(℃)
11月18日	40-30.1N、141-59.7E	0(0)	-	15.6
11月18日	40-30.1N、141-59.7E	126(1.43)	18～26(22-23)	15.6
11月17日	40-13.8N、142-18.7E	0(0)	-	15.4
11月16日	39-59.4N、142-18.8E	25(0.5)	23～42(28-29)	15.4
11月15日	40-09.2N、143-59.1E	6	30～41(36)	15.2
11月14日	40-29.7N、143-59.5E	0(0)	-	11.1

* 釣り機1台1時間あたりの漁獲尾数 ** 主となる大きさ

◎北西太平洋サンマ中短期漁況予報(2008年11月中旬～12月中旬)

●道東海域

- (1) 来遊量：来遊は、断続的となる。
- (2) 漁場：11月下旬は、襟裳岬沖などに漁場ができて散発的となり、終漁する。

●三陸海域

- (1) 来遊量：ゆるやかに減少し、11月下旬は中位水準、12月上旬には低位水準となり、終漁する。
- (2) 漁場：11月下旬は、宮古～金華山沖が漁場となる。12月上旬は、三陸南部の気仙沼～金華山沖が漁場となる。